

申請先: 一般財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「PF通信(PF通信機能)製品 地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

APPLIC 登録番号: K000311-0159 ★APPLICで記載

※ 赤字部分は、V3.2からV3.3の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2018
プラットフォーム通信標準仕様V3.2
アーキテクチャ標準仕様V3.2

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

申請日: 2021年4月1日
申請区分: 修正
申請者: 富士通Japan株式会社
代表製品名: IC21共通基盤 データ連携基盤
製品説明のURL: http://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/public-sector/local-government/
製品識別情報: V3.1
リリース日: 2018年9月18日
対応OS: Windows Server 2016
対応TCP/IPバージョン: IPv4

(3) 地域情報プラットフォーム準拠確認チェック項目(準拠ルール)

製品を申請する対象に「○」(★識別キー項目4)⇒

確認欄への記入: ◎:対応, ○:制約のあるもの(制約がある場合は備考欄に記載する)

Table with columns: 番号, 準拠ルール, 必須/選択, サイト内/外/共通, 製品・システム確認欄, APPLIC確認欄, 製品・システム確認欄, APPLIC確認欄, 製品・システム確認欄, APPLIC確認欄. Rows include items like '【ミドルウェア的要件】プラットフォーム通信機能(PF通信機能)' and '【サービス基盤的要件】プラットフォーム通信機能(PF通信機能)'.

※「条件付必須」とは、すぐ上の準拠ルール(選択)を対応とする場合、当該ルールへの対応が必須となることを示す

備考欄(前提事項や制限事項)

2021年4月1日付で、富士通(株)の自治体ソリューションサービス・プロダクト関連事業が富士通Japan(株)に統合されたため修正登録(旧)富士通株式会社 → (新)富士通Japan株式会社